

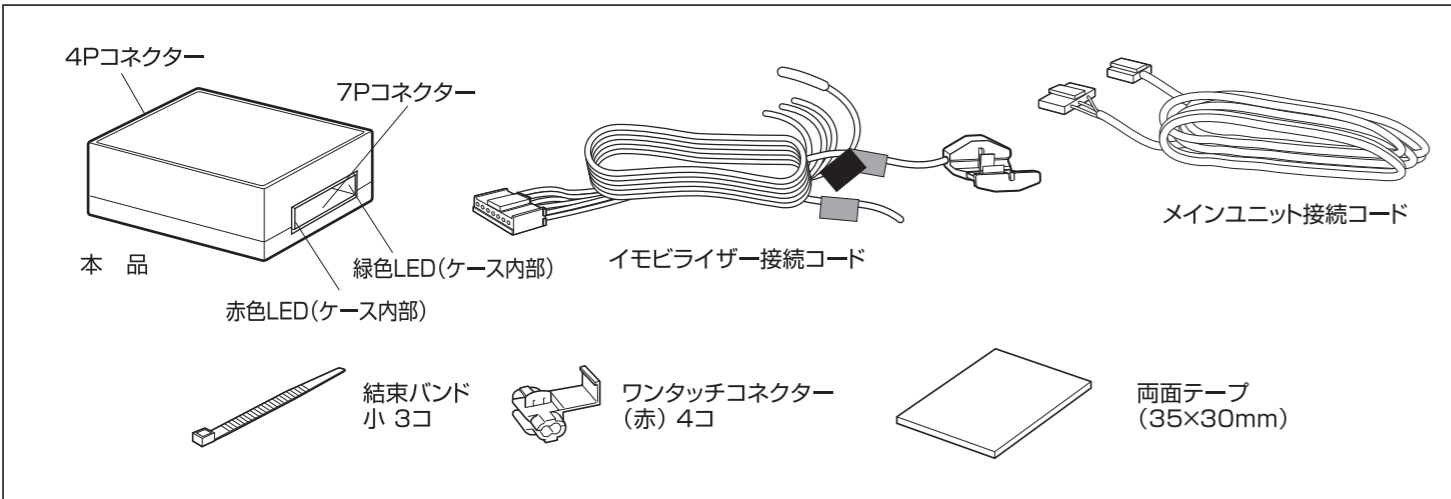
# TE441 イモビ付車 対応アダプター S2 取扱説明書

この取扱説明書は、カーメイト「イモビ付車 対応アダプターS2」をご使用いただくためのガイドブックです。

## はじめに

- この製品は、カーメイトリモコンエンジン starter TEシリーズ及び、スーパーバリエードSQシリーズのうちエンジン starter 機能付きモデル(以下、本体と記す)のオプションで、純正イモビライザー装着車でもリモコンエンジン starter 機能が使用できるようにするアダプターです。(TE300~840およびSQ3000/5000には取付けできません)
- 本品を装着しても、純正イモビライザーの機能は損なうことなく使用できます。
- 本品を使用中、万一反取付車に盗難等の被害が発生しても当社補償は一切ありません。

## セット内容



## お取付けの前に

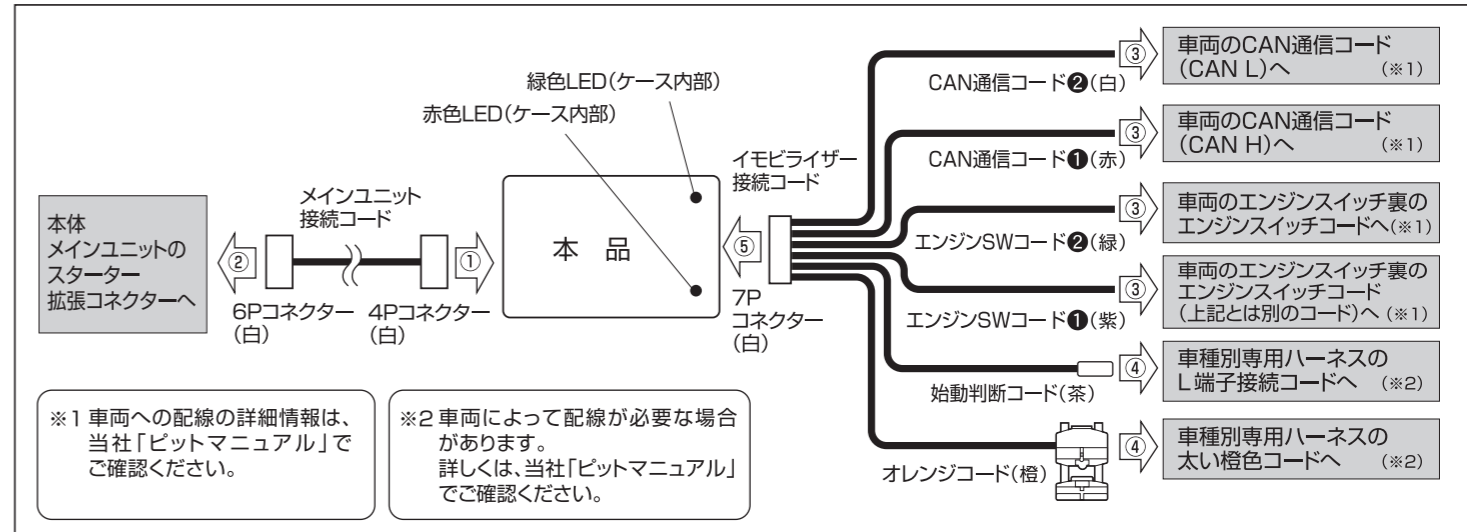
- 取付けの際は、必ず本体を取付けてから作業を行なってください。
- 本体の取扱説明書、「車種別配線情報(以下、ビットマニュアル)」と併せて取付けてください。ビットマニュアルの参照方法は、店頭の商品別ハーネス適合表をご覧ください。

- ⚠警告 誤った配線は、車両火災や故障の原因となります。必ず、噛み込み等がないよう注意して配線の処理を行なってください。
- ⚠警告 取付け後の余ったコードは運転の妨げにならないよう、結束バンドやテープ等で確実に固定してください。余ったままにしておくと、思わぬ事故につながる恐れがあります。
- ⚠警告 運転に支障のない場所に取付けてください。事故の原因となります。
- ⚠注意 本品は防水構造ではありません。車外やエンジンルーム等の水のかかるおそれのある場所には取付けないでください。
- ⚠注意 本品固定の際は、貼付面のホコリや汚れをよく拭き取ってから行なってください。貼付面にホコリや汚れが残っていると、粘着テープの粘着力が極端に低下します。

## 仕様

外形寸法	44×53×25mm
コード長	メインユニット接続コード 約80cm
	イモビライザー接続コード 約80cm (オレンジコード、始動判断コードは約65cm)
重量	約32g
電源電圧	DC12V
作動温度範囲	-20℃ ~ +70℃

## 配線概要図



## 取付方法

必ず車両のイグニッションをOFFにした状態で取付けてください。また、車両コンピュータの保護のため必ず車両バッテリーのマイナス端子を外してください。

※コネクタを接続する際、周囲の配線を噛み込まないよう、充分注意してください。

- ①メインユニット接続コードの4Pコネクタ(白)を、本品の4Pコネクタに接続します。
- ②メインユニット接続コードの6Pコネクタ(白)を、本体メインユニットのスターター拡張コネクタに接続します。
- ③イモビライザー接続コードのCAN通信コード、エンジンSWコードを、付属のワンタッチコネクタを使用して車両に接続します。

コード	車両への配線
CAN通信①コード(赤)	車両のCAN通信コード(CAN H)へ
CAN通信②コード(白)	車両のCAN通信コード(CAN L)へ
エンジンSW①コード(紫)	車両のエンジンスイッチ裏のエンジンスイッチコードへ
エンジンSW②コード(緑)	車両のエンジンスイッチ裏のエンジンスイッチコード(上記とは別のコード)へ

- ④必要に応じて、オレンジコード、始動判断コードを車両へ配線します。  
※車種によって配線が必要な車種と不要な車種があります。詳しくは「ビットマニュアル」を参照ください。

コード	車両への配線
オレンジコード(橙)	コードについているワンタッチコネクタを専用ハーネスの太い橙色コードへ配線 ※配線が不要な車種の場合、ワンタッチコネクタ部分を絶縁処理してください。
始動判断コード(茶)	キャップを外して車種別専用ハーネスのL端子コード差込口 ※車種別専用ハーネスへの差込方法は本体の取付マニュアルを参照してください。

- ⑤イモビライザー接続コードの7Pコネクタ(白)を本品の7Pコネクタ(白)に接続します。

## 動作チェックおよび初期設定

バッテリー交換や本品の付替えを行なった場合は、再度本品の初期設定が必要です。

車両バッテリーを接続して作業を行なってください。車両の時計等リセットがかかるものは本品取付後に再度設定してください。

- ①すべての配線が完了した状態で、本品の7Pコネクタ(白)差込口の左横奥にある赤色LEDが点灯している事を確認してください。  
※LEDが点灯していない場合は、各配線の接続および本体メインユニットの車種別専用ハーネスの接続を確認してください。  
【参考】緑色LEDは、車両と正しく通信できているかを確認するためのものです。
- ②車両本来の方法でイグニッションをONにすると(※3)、イモビライザーの通信データを本品に読み込みます。  
読み込みが完了すると赤色LEDが3回点滅した後、消灯します。  
※3 エンジンがかからないでください。エンジンを始動すると、正しく学習できない場合があります。  
⚠注意 赤色LEDが消灯しない場合  
本品から4Pコネクタ(配線概要図の①)を抜き、30秒以上経過後、再び接続し直し、車両本来の方法でイグニッションをONにしてください。それでもLEDが消灯しない場合は、テスターを使用して、各配線(配線概要図の③④)が正しく接続されているか確認してください。車両のイグニッションをACC またはイグニッションONにしても、緑色LEDが点滅しない場合は、CAN通信コードが正しく接続されていません。
- ③車両のイグニッションをOFFにし、純正スマートキーを車から離れた場所へ移動させた後 TE/SQシリーズのリモコンでエンジンスタートの操作を行ない、エンジンが正常に始動するか確認してください。  
【参考】TE/SQシリーズのリモコンでエンジンスタートをする際、車両の車内/車外ブザーが約2秒間鳴ります。
- ④車両本来の方法でエンジンが始動できることを確認してください。

## 本取付

本品をアンダーダッシュ内などに付属の両面テープで固定します。